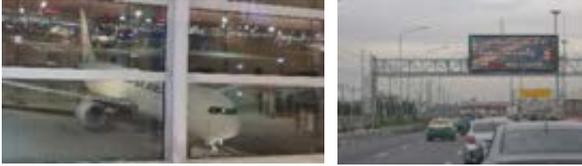


8月2日 (Tue.) -11日 (Thu.) タイ・バン格拉デシュ出張記録 (文責吉本英子)

出張者: 竹内渉 教授、KhinMyatKyaw 助教、吉本英子 学術専門職員

8月3日 (Wed.) 00:45JL0033 羽田出発 3日 05:00 バンコク空港到着 7時過ぎ AIT ホテル到着



08:00-10:00 SGU の定例会議をオンラインで行う

10:00-10:45 RNUS オフィスでスタッフ会議

10:50 水位センサー設置場所 (Nakhon Pathom) へ出発



12:20 到着 Nakhon Pathom にある王立農業試験場

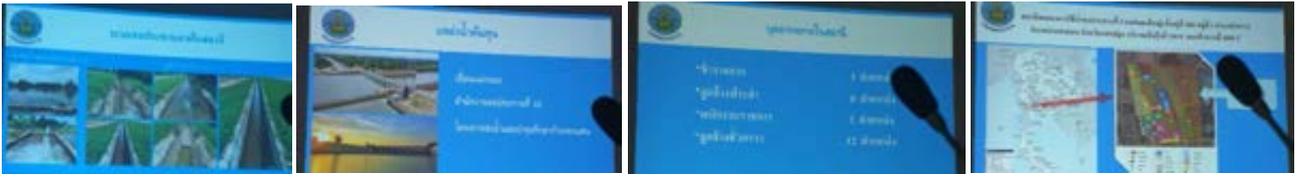


先方が、昼食中だったので近くにあるお店で昼食



13:00- 自己紹介、施設の説明等





13:30- 現場見学 2本の水位センサーの設置



15:50- 現場出発

16:00- Silpakorn University 見学(Gift san の母校)



17:00- 夕食がてらマーケット立ち寄り (買いすぎたため持ち帰り分も多くなった)

20:00- AIT 戻り



8月4日 (Thu.)

AM: RNUS でスタッフ会議 Vilas Nitivattananon 教授(Urban Innovation and Sustainability, Department of Development and Sustainability, School of Environment, Resources and Development) と面会



Pennung 先生と@RNUS オフィス



PM: スタッフ会議、実験室見学



夕食は、AIT ゴルフコースレストラン



8月5日 (Fri.)

アユタヤ橋見学がキャンセルになったためその件に関する MTG と各自業務をこなす



8月6日 (Sat.)

タイ・バンコク空港 TG321 10:35- バングラデシュ・ダッカ空港 12:10 到着



Rahe さんの迎え。車の手配済み

13:30 UChicago Research Bangladesh office に挨拶 (Dr. Syed Emdadul とスタッフ)



15:00 退散

渋滞に会いながら、17:00 ホテル到着



雷雨のため夕食は、ホテル内で済ませる



8月7日 (Sun.)

09:00 ロビー集合 09:18 出発 09:30 ダッカ大学到着



09:40-11:30 OHOW2023 についての MTG@Prof. Kamal Office

11:30- 会場の見学をしながら開催部屋等を確定



多くのファカルティと面会



シンガラ

12:10- ダッカ大学内の食堂で昼食



12:55- ダッカ大学 出発

13:30- gala party 会場となるパンパシフィックホテル到着



14:00- パンパシフィック 出発

14:30- 別のホテルを確認後マーケットへ

15:00- 両替をして出発

15:30- ホテル到着

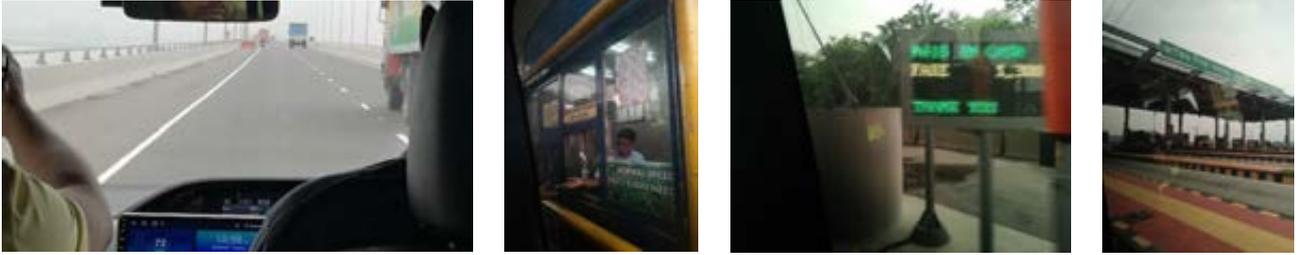
19:30- 夕食 1715 タカ【3人分】



8月8日 (Mon.)

08:00- 出発

BUET 経由で 鉄道建設現場： 最近開通 (2022.6.25) した高速道路を利用 バングラデシュで一番長い橋(6.15Km/杭の深さ 127M) Padma Multipurpose Bridge を通過して Kasiani と Gopalganj に行く



10:20 途中、ジュードを栽培している場所で停まって作業を見学



@Kasiani





@Gopalganj





12:10- 昼食 1600 タカ【5人分】



15:10 ホテル到着

19:30 夕食 1803 タカ【3人分】



8月9日 (Tue.)

07:30 テクニカルツアー場所下見へ出発



08:40 ショナルガン (Sonargaon) 到着 Panama City、博物館等見学

Goaldi Masjid (古い小さなモスク) 1519年建立 ショナルガン最古のモスク



700年前の橋



Panam Nagar (Panam City) 入口 入場料：Bangladeshi 20 Taka, Foreigner: 300 Taka





Folk Art & Craft Museum(シヨドルバリ民族博物館)外国人 100+200=300 タカ/バングラデシュ 40 タカ

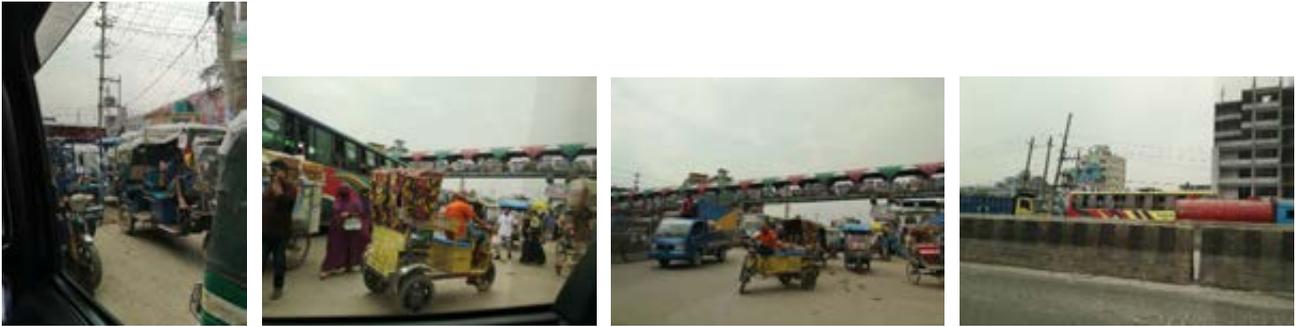
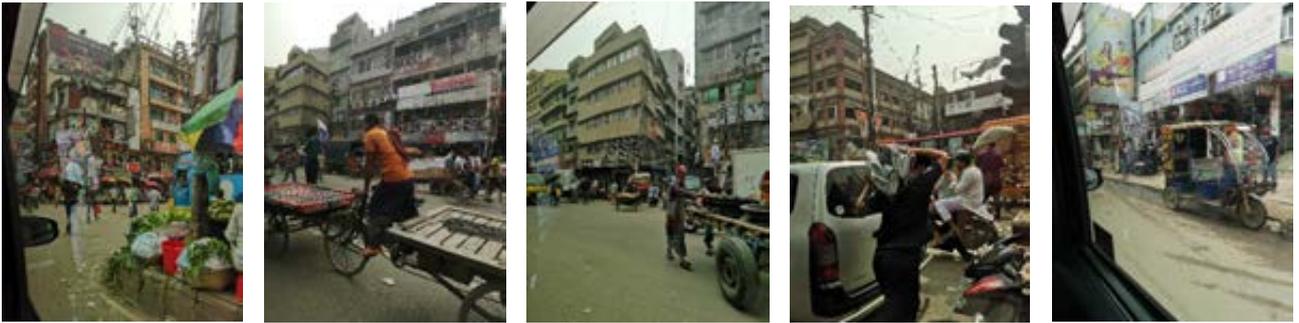


12:00 昼食：(テクニカルツアーで利用予定のホテル (Sonargaon Royal Resort) ブッフェランチを予定)



14時 ダッカ市内へ 工事が多々あり



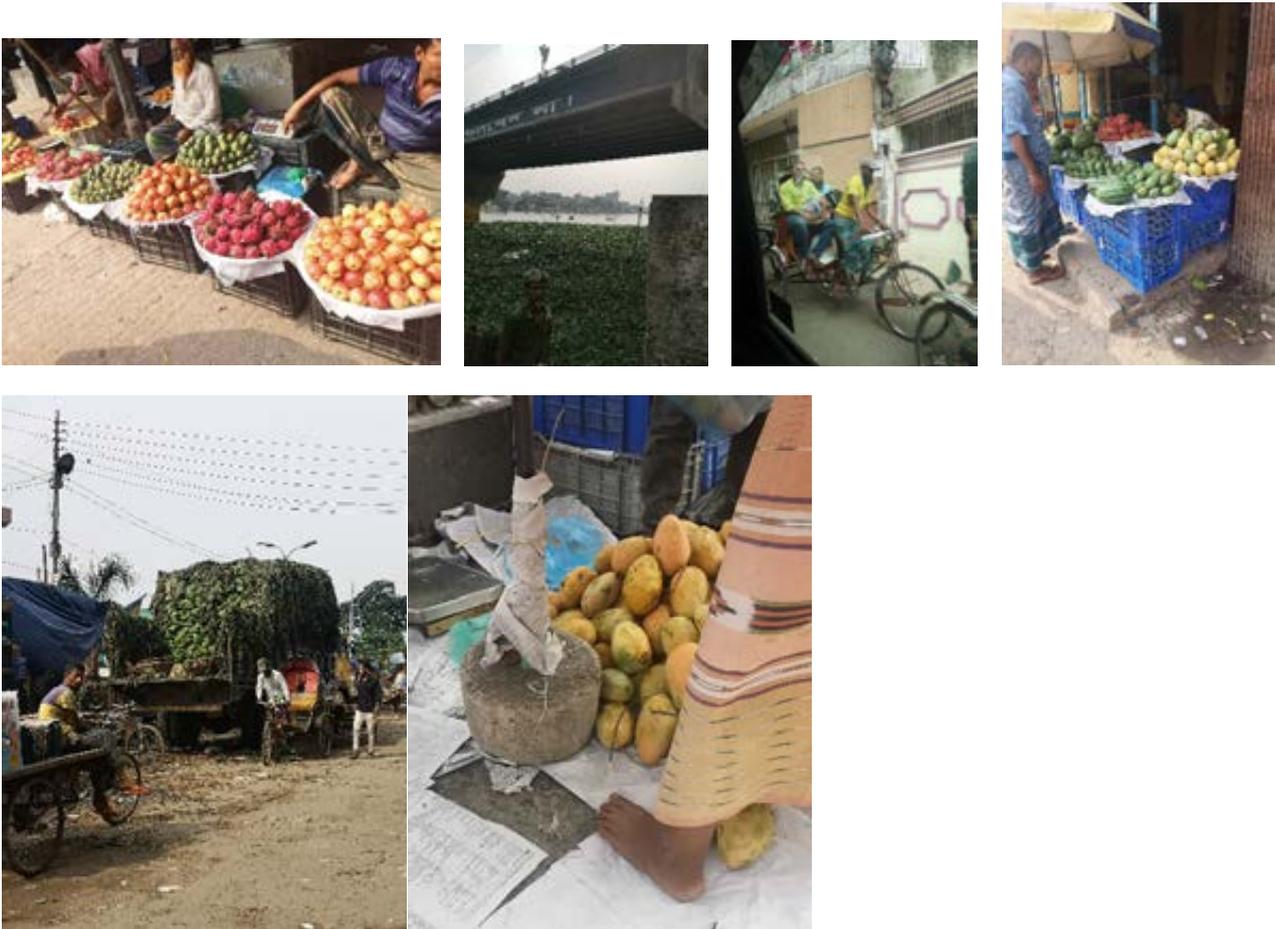


Old Dhaka にある屋敷 (Pink Palace/Ahsan Manzil Museum) 外国人 500 タカ/バングラデシュ 40 タカ  
Old Dhaka は、車が入れないため歩くかリキシャ、人も多くツアーで行くにはかなりのリスクがある





Old Dhaka・ブリゴンガ川沿いの青果市場



バナナ

マンゴー

17時 パンパシフィックホテル到着



19時 夕食 (Rainy Roof Restaurant & Café) Pan Pacific hotel 前の道を横断してすぐにあったビルの最上階のレストラン。打ち上げはここがよいと思った



8月9日 (Tue.) 竹内先生

08:00 ホテル出発

09:00 The University of Tokyo Bangladesh Office 到着 Dr. Syed Emdadul と再会 Dr. Syed Emdadul は、2つのオフィスを仕切っている



12:00- BARC(Bangladesh Agricultural Research Council) 到着



Chairman of BARC /Dr. Sheikh Mohammad Bakhtiar



Director ICT and GIS cell, BARC/ Dr. Hasan Hamidur Rahman(the second of left)



Food and Agriculture Organization of United Nations Senior Geographer Piloting LiDAR for Agricultural Transformation/ Dr. Md. Abu Syed

8月10日(Wed.)

朝食後、近くを散歩がてら街見学



10:00 ホテル出発 ダッカ空港 TG321 13:35- バンコク空港 17:00 JL0034 22:05- 羽田空港 06:10 着



バンコク経由





8月11日 06:10 到着

### 編集後記

今回は、タイは、郊外の農場試験場に水位センサー2台の設置、新しく Dean となった先生方との面談、RNUS スタッフと打ち合わせ等を行った。早朝には、AIT のテニスコートでネパールの学生とテニスをする機会があった。7時~の練習だったが大変暑かったが日中は、猛暑の日本よりは過ごしやすかったかもしれない。

バングラデシュは、12月開催の OHOW2023 に関する確認、会場下見、テクニカルツアー下見等を行った。会場は、前回は確認できなかったのが今回、急遽渡航を決め現場をみれてよかった。また、学会中のバンケット会場もホテルが候補とあがったので併せて見学、宿泊先でもあるので確認ができて良かった。ダッカ大学が関係しているホテルなので学会参加者は、特別料金で宿泊可能となるようだ。最後の晩は、下見も兼ねてダッカ大学御用達のこのホテルに宿泊したが5つ星は安全で快適であった。テクニカルツアーの下見は、午前中は、Sonargaon 【12世紀にヒンズー王国セーナ朝の下で大きく発展。ダッカに都が還るまで東ベンガルの中心として繁栄した古都。ヒンズー語で「黄金の都】にあるモスク、パナム・シティ、民族博物館等を見学したが、午後は、できればダッカにある国会議事堂を訪問できればと検討中。海外からは、30~50名ほど現地も50名ほどで80~100名ほどが集う会が目標。

もう一つの今回の業務は、現在建設中の鉄道の見学。こちらは、10月末には、開通するそうですが、専門的報告書は、先生方が別途作成されているのでそちらをご覧ください。道中に通過したバングラデシュで一番長い橋 Padma Bridge は、今後のバングラデシュの発展の象徴となるとのことで立派な橋だった。

12月の学会に関わることで、9月には、ビーマンバングラデシュ航空が成田ーダッカの直行便を就航予定で、現在タイ等で乗り換え時間がかかっていたが便利になると思われる。注意すべき点は、12月は、選挙があるため政治的な場所は、デモが起こる可能性もあるとのこと。OHOW2023開催中は、参加者はできる限り同じホテルに滞在し安全面等に気を配る予定。

渋滞は、増してましたが、空港からダッカ大学は、メトロの開通も年内かもとのこと。発展するバングラデシュに是非足を運んでみてはいかがでしょうか。

学術専門職員 吉本英子

